

# 社会と個人の視点から考える インターネット上の誹謗中傷

今回の人権学校では、差別が生まれる社会構造を理解し、インターネット上の誹謗中傷への法制度の課題と対策を学び、さらに自分自身が加害者にも被害者にもならないための知識を身につけます。この学びが、インターネットを使う一人ひとりに、冷静で客観的な視点を育み、誹謗中傷のない社会をつくる一歩となることを目指しています。

視聴無料

手話通訳付

## 講演①

### 今、社会における差別の構造はどうなっているか (約50分)



講師 成蹊大学文学部現代社会学科教授  
**伊藤 昌亮さん**

東京大学大学院学際情報学府博士課程修了。日本IBM、ソフトバンク株式会社勤務、愛知淑徳大学現代社会学部准教授などを経て現職。著書に『炎上社会を考える』(中央公論新社)、『ネット右派の歴史社会学』(青弓社)、『デモのメディア論』(筑摩書房)、『フラッシュモブズ』(NTT出版)ほか。

## 講演②

### インターネット上の誹謗中傷と法制度 課題と対策 (約50分)



講師 東京大学大学院法学政治学研究科教授  
**宍戸 常寿さん**

東京大学法学部卒業。専門は憲法・情報法。東京都立大学法学部助教授、一橋大学大学院法学研究科准教授などを経て現職。著書に『法学入門』(共編著、有斐閣)、『憲法ⅠⅡ』(日本評論社)ほか。現在、衆議院議員選挙区画定審議会委員、個人情報保護委員会委員。

## 講演③

### インターネット上の誹謗中傷の当事者にならないために (約50分)



講師 株式会社情報文化総合研究所 代表取締役  
**佐藤 佳弘さん**

東北大学卒業。富士通株式会社勤務、都立高校教諭などを経て現職。著書に『インターネットと人権侵害』、『ネット中傷 駆け込み寺』、『脱! SNSのトラブル』(いずれも武蔵野大学出版会)ほか。現在、武蔵野大学名誉教授、総務省自治大学校講師、自治体の人権施策に関する委員。

申込期限 令和8年2月17日(火)17:15

配信期間 令和8年2月19日(木)~3月19日(木)

申込方法 右記二次元コードか、  
下記URLからお申込みください。  
<https://logoform.jp/form/FUQz/1347235>



個人情報の  
保護について

ご記入いただいた個人情報については、個人情報の保護に関する法律その他関連規定に基づき、事業執行の目的に限り使用いたします。

視聴方法

申込みをされた方に事前に視聴用URLを送付いたします。

※講演の録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードは固くお断りします。

※手話通訳付

自分がヘイトスピーチを行わないことはもちろんインターネットでヘイトスピーチを見かけても、「いいね」をしたり、再投稿することは、絶対にやめましょう。

川崎市では、インターネット上のヘイトスピーチの解消に向けて、令和6年11月に、右のキャラクターが登場する動画を作成しました。キャラクターは市民の皆さんにネットヘイトを閉め出そうと強く呼びかけています。

シャットアウト!  
ネットヘイト